



第 6 回検討委員会 開催

☆平成18年12月8日(金)午後7時から
☆野庭小学校 図書室にて

今回の説明・協議内容等

- 1 学校名の選定について
- 2 通学安全要望について
- 3 特色づくりについて
- 4 意見書(案)について



統合校の学校名は、「**野庭すずかけ小学校**」に決定しました。
また、新校の通学安全要望・特色づくりの内容について話し合い、意見書としてまとめ、教育長に提出しました。
これにより、すべての検討項目は終了し、今回をもって本検討委員会は終了しました。

1 学校名の選定

地域の皆さんからのアンケートを素材として、検討しました。多くの募集があり、どの校名案も甲乙つけがたいものでしたが、話し合いの結果、「野庭すずかけ小学校」及び「野庭中央小学校」の2案に絞られ、委員全員の同意のもとに投票で決めることとし、「野庭すずかけ小学校」に決定しました。

★アンケートによる学校名案★(五十音順)

丘の上、上野庭、下野庭東、新野庭、すずかけ、野庭すずかけ、
創野(そうや)、野庭、のぼ(ひらがな)、野庭が丘、野庭桜、野庭児童、
野庭総合第1、野庭第一、野庭中央、野庭中心、野庭友、
野庭のぞみ(希望)、野庭のびのび、野庭の町、野庭東、野庭光、
野庭ふれあい、野庭緑台、野庭皆来(みらい)、のぼら、
野の庭(ののにわ)、深田橋、平成

～多数のご応募ありがとうございました～

□□ 校名に関する主なご意見 □□

- ☆ 命名の理由のないものは外してよいと思う。全体的に見ると、「野庭」の文字が入っているものが多く、思いが強いと思われるので、「野庭」が入る方がいいと思う。
- ☆ 上野庭はどうか。
→ 港南の歴史等を見ると、野庭東小の辺りは昔、上野庭村字宮の久保だったようです。参考までに。(事務局)
- ☆ 票数の少ないものから外していけばよいのではないか。
→ 票数で決めるものではない。全体的に見て考慮すべき。
- ☆ 歴史からみても、野庭の地域のことを考えてみても、野庭小がいい。
- ☆ 統合校の設置場所は野庭東小なので、校名は野庭にすればバランスがいいと思う。もともと野庭東小は野庭小の分校だったということもあるので。

- ☆ 野庭や野庭東を残すと、子ども達が混乱してしまうという意見が保護者の間から多数出た。新たな学校が誕生するという視点から、校名も新しいものの方がいいと思う。
- ☆ 新しい学校をつくるということで統合をすすめてきた。新しい校名をつけた方がいいと思う。
- ☆ 下野庭小が残るから上野庭小がいいと思う。
- ☆ 地域の思い入れはあると思うが、通う子ども達のことを考えて決めた方がいい。
- ☆ 子どもが混乱しないよう、新しい名前、新しい校歌、新しい校章ということですすすめていただきたいと思う。(野庭東小校長)
- ☆ 野庭の地名に愛着はあるが、アンケートの結果からみると野庭という文字を残したいという気持ちが伝わってくる。例えば統合校の名前が野庭小だった場合、いろいろな面で混乱が生じる恐れがある。結論から言うと、野庭や野庭東を超える新しい名前を付けたほうが子どもたちも新たな気持ちで進んでいけると思う。(野庭小校長)
- ☆ また将来、児童数に変動があつて統合するような場合を想定すると、野庭第一がいいと思う。
- ☆ すすかけの木は寿命があるようだ。そのような名前は付けられない方がいいのではないかと。
- ☆ PTAで少し話し合ったが、野庭すすかけはいいと思う。この地域の街路樹がすすかけで、地域と学校が囲まれているイメージがするし、呼びやすいし響きもいい。子どももキレイな名前だと気に入っていた。
- ☆ 野庭中央もいいとは思ったが、位置的には東なので誤解されるかなと思う。子どもには響きのいい名前がいいと思うので、野庭すすかけがいいと思う。
- ☆ 地域との関わりを考えて校名をつけるにはいろいろな考えが出てくるので難しいが、統合で一旦両校廃止するとは言っても野庭小が野庭東小の場所に移る。野庭小は野庭団地の中心にあり、地域との関わりからすれば野庭中央が一番野庭小の気持ちを汲んだ校名だと思う。
- ☆ PTAの意向を尊重させたい。野庭すすかけがいいと思う。
- ☆ 野庭団地から見ると東だが、下野庭の地域も考慮すると、野庭中央でもいいのではないかと。
- ☆ いろいろ考えるときりがないが、野庭中央は語呂がいい。位置的に多少東でも構わないと思う。また、野庭すすかけも捨てがたい。さわやかで、とても聞こえがいい。
- ☆ 少し違った観点だが、野庭中央になった場合、郵便物や電話をいただくとき、野庭中の名前と間違えられるおそれがある。気を付ければいい話だができれば避けていただきたいなと思う。(野庭中校長)
- ☆ 小学校には1年生から6年生までが在籍しており、低学年にもわかりやすいということで、ひらがなを使った野庭すすかけが適切かなと思う。(野庭東小校長)
- ☆ すすかけは地域のシンボルツリーであり、地域と共に学校づくりをしていくというニュアンスが感じられる。野庭すすかけが小学生には伝わりやすくていいのではないかと。思う。(野庭小校長)

話し合いの結果、「野庭すすかけ小学校」・「野庭中央小学校」の2案に絞られ、投票により野庭すすかけ小学校20票、野庭中央小学校7票で「野庭すすかけ小学校」に決定しました。

2 通学安全要望について

《今後の取り組みについて》

今後は、来年度に向けての方向性、具体的な取組を野庭小とともに考えていきたいと思う。今、考えられることとしては、統合して学区が広がるということで、まず野庭小と野庭東小が一緒になって学区内の安全について見直す必要がある。教職員同士の連携、また保護者の方々の連携を軸に地域の方々にもお願いしながら取組をすすめていきたいと思っている。

通学路の危険箇所の点検・安全マップの作成等の通学安全や不審者対策については、地域子どもの安全対策協議会を中心に取組んでいきたい。地域の子どもの安全を守る両校の組織が一緒になって取り組む必要がある。

また、通学安全パトロールの強化については、統合により子ども達が増え、保護者も増えるので、今まで以上に充実した取組がなされなければならない。

また、地域の方々に学援隊として組織的に見守り活動を行っていただいております。その内容を更に充実していただくことも必要だと思う。(野庭東小校長)

通学安全要望の具体的な取組については、今後、野庭小・野庭東小両校の学校関係者やPTAを中心に、検討していくこととなりました。

3 特色づくりについて

～前回の検討委員会で要望のあった「小中一貫教育」をもとに検討しました～

《小中一貫教育の傾向について》

横浜市の今後の動向として、小中一貫カリキュラムの導入をすすめている。義務教育9年間の学習の連続性を図ることがねらいで、最近では、中1プロブレムという中学入学時の問題や習熟度についての問題もあり、国としても学習指導要領の改訂等に向けての柱としている。

次に、英語教育の推進については、現在、国際理解教室で他国の文化に触れるという内容で実施しているが、小学校にも英語教育、活動の導入をすすめている。それが今後導入されていくという前提の中で、統合によりこの地域では、1小学校・1中学校になるので、小中一貫教育の環境としては整うと思う。小中一貫教育の先進校では様々な取組をしている例があるが、小・中学校の間の垣根をとって、どの程度連携を強めていくのか、学習内容や学び方についてどの程度繋がりをもたせていくのかということが、今後の課題になると思う。（野庭小校長）

《他校での連携の様子》 ※以下の内容はあくまで事例です。

1 小中連携プロジェクト

- (1) 総務部会……プロジェクト全体を総括する。
- (2) 理数部会……理科、算数・数学の授業交流・カリキュラム検討
- (3) 言語活動部会……国語、英語などの授業交流・カリキュラム検討
- (4) 芸術部会……音楽、美術などの授業交流・カリキュラム検討
- (5) 健康教育部会……健康教育全般の検討
- (6) 教科等部会……教科・科目に分かれて検討

2 教員交流

- ・小中教職員が一同に会し、話し合う機会を計画的に設定する。
- ・プロジェクト会議を開催する日程を年間計画に位置づける。
- ・小中間で教員交流・授業参観ができるよう配慮する。
- ・合同の研究会を持ち、小中それぞれの「文化」を理解する。

3 授業交流

- ・6年生が中学で学ぶ機会(理科・図工など)を設定する。
- ・中学校英語教師が小学校で英語を教える場面を設定する。

4 小中授業交換

- ・小中学校の音楽教師がそれぞれの授業を交換して行う。
- ・教員研修の一貫として、小中の授業を交換して行う。

5 部活動・クラブ活動交流、読み聞かせ

- ・中学生が小学生に読み聞かせやブックトークを行う。
- ・保護者了解のもと体験入部を行う。

6 様々な行事における交流

- ・文化祭、体育祭、運動会、体験学習等

新校の特色については、「小中一貫教育」の実施を要望することとし、具体的な内容については、今後、野庭小・野庭東小及び野庭中が中心となり、検討することとなりました。

3 意見書（案）について

今回の検討委員会では、これまでの検討内容を踏まえ、両校の再編統合に関する意見書をとりまとめ、平成18年12月25日に検討委員会委員長から教育長に提出しました。

今後、野庭小と野庭東小の再編統合については、教育委員会の議決を経て、市会に提案し、議決されれば正式決定することになります。

なお、意見書の内容は、次のとおりです。

横浜市教育委員会
教育長 押尾 賢一 様

平成18年12月25日

野庭地区小規模校再編検討委員会
委員長 木村 妙子

野庭地区小規模校の再編に関する意見書

はじめに

当検討委員会は、横浜市教育委員会が策定した「横浜市立小・中学校の規模及び配置の適正化並びに通学区域制度の見直しに関する基本方針」に基づき、港南区野庭地区の小規模校の再編について検討するため、本年6月に設置されました。

当検討委員会は、横浜市教育委員会が策定した「横浜市立小・中学校の規模及び配置の適正化並びに通学区域制度の見直しに関する基本方針」に基づき、港南区野庭地区の小規模校の再編について検討するため、本年6月に設置されました。

平成18年6月30日から6回にわたり、小規模校再編に係る諸課題を検討し、これを取りまとめましたので、次により意見を申し述べます。

1 小規模校の再編計画案

(1) 再編に当たった考え方

野庭地区の児童の教育環境の維持・向上と効果的かつ効率的な学校経営を行うため、小規模校化している同地区の野庭小学校と野庭東小学校の2校を再編統合すべきである。

(2) 再編の実施方法

ア 統合後に使用する学校施設は、現在の野庭東小学校が適当と考える。

イ 再編統合の時期は、統合に向けての十分な準備期間を確保する観点から、平成20年4月が適当と考える。

ウ 再編統合により新たにスタートする学校にふさわしい教育環境を確保する観点からも、必要な施設整備に配慮願いたい。

2 通学区域変更案

(1) 小学校の通学区域

基本的には、現在の野庭小学校、野庭東小学校の通学区域を合わせた学区とする。

(2) 中学校の通学区域

野庭小学校と野庭東小学校については、共に野庭中学校の通学区域であるため、現行のとおりとする。

3 統合校の学校名

統合校の名称は、「野庭すずかけ小学校」とすることが適当である。

4 通学安全要望

野庭地区は、歩車道分離(立体交差)や自転車歩行者専用道路が計画的に整備され、他地区に比較すると交通安全上の配慮があるまちづくりが見られるものの、昨今の社会情勢からは、防犯・不審者対策等多面的な視点で児童生徒の通学安全を確保する必要があると考える。具体的には、今後、両校の学校関係者、PTAが中心となって、

○ 通学路の危険箇所の点検

○ 通学路案の検討・設定

○ 通学路の安全マップの作成

○ 通学安全パトロールの強化

○ 学援隊の拡充

などに取り組んでいくが、その際には小規模校の再編統合という事情も配慮し、教育委員会、区役所等横浜市関係機関は最大限の協力を願いたい。

5 その他小規模校再編に当たった要望

(1) 統合までの期間においては、両校で「新しい学校を創造する」という考え方に基づき、交流事業や統合校の教育目標の設定等を進めていただき、統合校への円滑な移行を促進していただきたい。

(2) 統合校の円滑な運営及び環境変化に児童が順応できるよう、統合校の教職員はできるだけ両校の教職員を配置するなど配慮していただきたい。

また、今までの地域と両校とのつながりを踏まえ、野庭地区に対して思い入れのある教員を配置願いたい。

(3) 検討委員会では、新校の教育内容の特色づくりとして、野庭中学校と連携した「小中一貫教育」に期待する意見があったが、両校の教育関係者が地域の期待やニーズも踏まえて、教育内容の充実に取り組むとともに、教育委員会も必要な支援を行うよう配慮されたい。

(4) 新たな「野庭すずかけ小学校」にはこれまで2校が築いた歴史を尊重し、できる限りこれを保存・記録されたい。

6 おわりに

横浜市は「『まち』とともに歩む学校づくり」をすすめている。野庭地区においても、両校の統合を契機に、生き生きと地域に学び集う子どもはもとより、保護者も含め地域住民による学援隊活動や様々な学習活動に参画するなど、学校との連携・協力体制をより一層推進していきたいと考えている。

横浜市においても、地域住民との協働を推進し、当地区がより良い街となるよう各種事業を推進されるよう要望する。

今回の検討委員会をもって、「野庭地区小規模校再編検討委員会」は終了しました。これまでご協力いただきました地域・保護者の方々にお礼申し上げます。

平成20年4月から新たにスタートする「野庭すずかけ小学校」をよろしく願います。

【再編統合についての説明会のお知らせ】

検討委員会から再編に関する意見書を提出いただいたことに伴い、野庭小学校と野庭東小学校の通学区域にお住まいの方々を対象に、再編統合に関するこれまでの経過及び検討結果等について、説明会を開催します。是非、ご参加ください。

日時：平成19年1月20日(土) 午前10時から

場所：野庭東小学校体育館



野庭地区小規模校再編検討委員会の経過、横浜市の基本方針等はホームページでもご覧いただけます。

・基本方針など <http://www.city.yokohama.jp/me/kyoiku/gakku/gakku.html>

・野庭地区小規模校再編検討委員会 <http://www.city.yokohama.jp/me/kyoiku/gakku/shoukibo/index.html>

野庭地区小規模校再編検討委員会について、ご意見をいただきありがとうございました。

* 検討委員会事務局 *

横浜市教育委員会事務局 学校計画課

TEL:045-671-3252 FAX:045-651-1417